



大泉

「人は学ぶ」

「人は変わる」

「人は輝く」

7月号

令和5年7月19日

発行者 新村 紀昭

編集 相川 直綱

点滴穿石

小さな積み重ねがもたらすもの

いよいよ明日から42日間の夏休みが始まります。夏休みとは言っても、三者面談や夏季補充教室、部活動、1年生は夏季イングリッシュキャンプなどが予定されており、個々には様々な予定があるでしょう。また、新型コロナウイルスについては感染状況を把握し、熱中症予防に配慮しつつ、今後も適切な予防が求められます。

夏休みは、日常の決められた学校生活とは大きく異なり、共通の生活パターンやルールはありません。全て自分の責任で目標を立て、計画的に自分自身をコントロールして生活しなくてはなりません。一日一日をどのように過ごすのか、それは君たち自身が決めることです。そこで、夏休みを迎えるにあたり、皆さんに「点滴穿石（てんてき せんせき）」という言葉を紹介します。この言葉のもととなった話は、次のような中国の話です。

漢の国王である景帝（けいてい）が近隣の国々の領地を少しずつ奪おうとした時、呉の国王がこれを不服として他国と共に挙兵しましたが、家臣がその挙兵を止めるように忠告し、小さな事の積み重ねが、やがて大きな変化につながる事を説いて、和平工作をコツコツと続けるよう提案しました。その忠告の手紙は次のような内容です。「災いには、もととなる原因がある。それは小さいうちに摘み取ってしまうのが良い。泰山（たいざん：山の名）の雨だれが石に穴をあけ、一本の綱（つな）が井戸の縁（ふち）を切ってしまう。雨だれは錐（きり）ではないし、綱は鋸（のこぎり）ではないが、毎日徐々に進行するから、ついには穴をあけたり、切ったりしてしまう。このように、すべて物事は、小さな力が継続的に働いて成就されるのである。」読んでわかるように、線部分から「点滴穿石」という言葉が生まれました。

まさに「継続は力」という教えです。

（出典『漢書』「枚乘策」）

夏休みは自分を変える、自分を成長させる大きなチャンスです。1学期の通知表の成績や担任の先生の所見を読んで自分を振り返り、しっかりした目標と計画を立て、「豊かな自己実現（なりたい自分）」が図れるように様々なことにチャレンジしてください。「豊かな自己実現」を図るためには、まず各教科の夏休みの課題にしっかり取り組むことです。そして、タブレットのeライブラリーなども活用し、基礎的・基本的な内容をしっかり復習すること、それが成長の秘訣です。また、時間が自由になる休みだからこそできることに挑戦してはどうでしょう。博物館や美術館に行く、長編小説をじっくり読むのはどうでしょう。さらに、家族とのふれあいや地域行事への参加など、学校と部活動等に追われる生活から一歩離れて、家族や地域のために働いたり、ボランティア活動に参加したりしてはどうでしょうか。健康面では、部活動に積極的に参加する、毎日走るなど、体力づくりも努めましょう。42日間、大切なのは、目標を立て「点滴穿石」の気持ちで取り組むことです。

また、もし、困りごとや悩みごとができれば、いつでも相談に来てください。

最後に、残念ながら今も世界では紛争が絶えません。日本の夏は唯一の被爆国として、毎年8月6日と9日、15日を迎え、様々な報道番組等も放映されます。そうした情報に触れ、ぜひ、「平和」とは何か、どういうことか、考えてほしいと思います。

では、9月1日、一段とたくましくなった皆さんと元気に再会できることを楽しみにしています。保護者・地域の皆様、皆さまのご理解ご協力により無事に1学期を終了することができました。ありがとうございました。2学期も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

10 組企業見学

7月13日(木) 10組の3年生は、職場体験の代わりに、企業見学に行きました。見学先は、建設・鉱山機械等を製作販売しているコマツ(小松製作所)東京本社です。コマツではビジネスクリエーションセンタという部署があり、障がいのある人たちが活躍しています。生徒は、会議室でコマツの会社概要を聞いた後、実際に働く現場を見学させていただきました。全国の支社や関連会社からくる郵便物を仕分ける部署、PCを活用して資料作成をする部署、また、社員食堂で利用する屋上緑地での野菜を栽培の様子なども見学させていただきました。さらに、働いている3名の若手社員から働き甲斐や目標、学生のうちに学んでおきたいことなどのお話を伺いました。特に仕事上大切なこととして、3人とも、コミュニケーションの基本である「挨拶の大切さ」「報告・連絡・相談(ほうれんそう)」「健康管理」を上げていたことが印象的でした。この3点は、中学生にとっても大切なことであり、日々努力したいことだと思います。とても貴重な体験ができました。コマツの皆様、ありがとうございました。



がんばる!! 大泉中生 ～部活動等の記録～

1	令和5年度 第62回東京都中学校総合体育大会剣道大会	東京都大会 出場権獲得	剣道部
2	春季剣道錬成大会	第三位	剣道部
3	第61回練馬区中学校生徒総合体育大会 女子団体	優勝	バドミントン部
4	第61回練馬区中学校生徒総合体育大会 バドミントン 女子ダブルス	第1位	木田愛里 楠田美空
5		第3位	小原美希 峯岸弥生
6	第61回練馬区中学校生徒総合体育大会 バドミントン 男子ダブルス	第5位	加藤康太郎 松下葵
7	第Bブロック バドミントン選手権大会 女子団体	第3位	バドミントン部
8	第61回練馬区中学校生徒総合体育大会 卓球 女子シングルス	第2位	阿部一華
9		第14位	本多優奈
10	第61回練馬区中学校生徒総合体育大会 卓球 男子シングルス	第1位	島崎悦史
11		第9位	上野大雅
12			橋本栄人
13	夏季総合体育大会 区大会	第8位	バレーボール部
14	夏季総合体育大会 第3ブロック大会	第9位	
15	令和五年度 第十七回桜華杯 中学校女子ソフトボール大会	優勝	ソフトボール部
16	第74回東京都中学校地域別陸上競技大会 女子西部共通 100mH	第3位 記録 15秒57	高沼幸奈